

工学部 建築学科  
卒業単位数一覧

区分	科目区分	構成授業科目	修得すべき単位数	
I	現代文明論	現代文明論	4 単位	
II	現代教養科目	文理共通科目	6 単位	
		体育科目	2 単位	
III	英語コミュニケーション科目	英語コミュニケーション科目	8 単位	
IV	主専攻科目	必修科目	12 単位	
		選択科目	学部共通科目	0 単位
			学科開講科目	50 単位
V	自己形成科目	主専攻発展科目	42 単位	
		全学共通科目		
		他学部・他学科科目		
		副専攻・特定プログラム科目		
		区分 II・IV の余剰科目		
卒業単位数			124 単位	
VI	卒業単位に含まれない科目		0 単位	

カリキュラム・ポリシー

全学共通	「大学として育成する人材像」	自ら考え、集い、挑み、成し遂げる力を持った人材	
	「授業で育成する力・スキル」	1	自ら考える力 (学習力) (思考力) (探求力)
		2	集い力 (コミュニケーション力) (関係構築力) (アイデンティティ獲得)
		3	挑み力 (問題発見力) (構想力) (プランニング力)
		4	成し遂げ力 (工程管理力) (実行と継続力) (分析と修正力)

学部・センター	「学部・センターの育成する人材像」	技術者としてのモラルを有し、『社会とのつながり』を意識して活躍できる人材	
	「授業で育成する力・スキル」	1	技術者のモラルと使命 技術者のモラルと使命を理解して工学の発展に寄与し、社会に貢献する力
		2	工学を理解するための基礎力 技術者として必要な自然科学的基礎知識を修得し、自らの考えを適切に表現する力
		3	時代の変化に対応する専門力 専門分野の技術動向に精通し、時代に即した工学的な対応策を見いだすことができる力

学 科	「学科の育成する人材像」	一級建築士等の国家資格取得に高い意識を持ち、建築の設計や施工に際して、人や社会との関わりを理解し、環境に配慮できる心と技術力を持った人材	
	「授業で育成する力・スキル」	1	設計に関する知識と表現力 建築を計画し、図面上に表現できる力
		2	環境や設備に関する知識と理解 建築の環境を考え、計画できる力
		3	構造や施工に関する知識と理解 建築の構造を理解できる力

2016年度 工学部 区分Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ カリキュラム表

区分・科目区分	構成授業科目	グレード No.	授業科目名	必選別	単位数	開講期間 (1週当たりのコマ数)				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備考
						春学期	サセマシヨ	秋学期	ウセインシタヨ		
						期	ン	期	ン		
Ⅰ 現代文明論	現代文明論	I 100	現代文明論 1	○	2	1		1			
		I 100	現代文明論 2	○	2	1		1			
Ⅱ 現代教養科目	文理共通科目	II 100	生命と環境	×	2	1		1			
		II 100	文化と自然	×	2	1		1			
		II 100	構造と変化	×	2	1		1			
		II 100	アイデンティティと共生	×	2	1		1			
		II 100	知識とコミュニケーション	×	2	1		1			
		II 100	テクノロジーと社会	×	2	1		1			
	体育科目	II 100	健康・フィットネス理論実習	○	1	1		1			
		II 100	生涯スポーツ理論実習	○	1	1		1			
Ⅲ 英語コミュニケーション科目	英語コミュニケーション科目	III 200	英語リスニング&スピーキング1	○	2	2		2			
		III 200	英語リーディング&ライティング1	○	2	2		2			
		III 200	英語リスニング&スピーキング2	○	2	2		2			
		III 200	英語リーディング&ライティング2	○	2	2		2			

カリキュラム・マップ (授業で育成する力・スキル)

全学共通				授業科目名
自ら考える力	集い力	挑み力	成し遂げ力	
(学習力) (思考力) (探求力)	(コミュニケーション力) (関係構築力) (アイデンティティ獲得)	(問題発見力) (構想力) (プランニング力)	(工程管理力) (実行と継続力) (分析と修正力)	
○		○		現代文明論 1
○	○			現代文明論 2
○				生命と環境
○				文化と自然
○				構造と変化
○				アイデンティティと共生
○				知識とコミュニケーション
○				テクノロジーと社会
○	○			健康・フィットネス理論実習
○		○		生涯スポーツ理論実習
○		○	○	英語リスニング&スピーキング 1
○		○	○	英語リーディング&ライティング 1
○		○	○	英語リスニング&スピーキング 2
○		○	○	英語リーディング&ライティング 2

2016年度 工学部 区分Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 留学生カリキュラム表

区分・科目区分	構成授業科目	グレード No.	授業科目名	必選別	単位数	開講期間 (1週当たりのコマ数)				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備考
						春学期	サセマシヨ	秋学期	ウセインシタヨ		
						期	ン	期	ン		
Ⅱ 現代教養科目	文理共通科目	II 100	日本語 1	×	2	2		2			
		II 100	日本語 2	×	2	2		2			
		II 200	日本語 3	×	2			1			
		II 100	日本の文化・社会	×	2	1					
		II 100	世界と日本	×	2			1			
	備考		前表「工学部 区分Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ カリキュラム表」区分Ⅱ 現代教養科目：文理共通科目 6科目に上記 5科目を加え、11教科のうち 6単位を修得すること。								

カリキュラム・マップ (授業で育成する力・スキル)

全学共通				授業科目名
自ら考える力	集い力	挑み力	成し遂げ力	
(学習力) (思考力) (探求力)	(コミュニケーション力) (関係構築力) (アイデンティティ獲得)	(問題発見力) (構想力) (プランニング力)	(工程管理力) (実行と継続力) (分析と修正力)	
	○		○	日本語 1
○		○		日本語 2
○			○	日本語 3
○		○		日本の文化・社会
○	○			世界と日本

2016年度 工学部 建築学科 カリキュラム表

No.1

科 学 目 区 分	グ レ ー ド No.	授 業 科 目 名	必 選 別	単 位 数	開講期間 (1週当たりのコマ数)				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備 考	他 学 科 生 受 講	副 専 攻 科 目 指 定	特 定 プ ロ グ ラ ム
					春 学 期	サ セ ッ マ シ ヨ ン	秋 学 期	ウ セ イ ツ シ ョ ン タ ー					
IV 主 専 攻 科 目	工学基礎科目	IV100 基礎数学A	×	1	1								
		IV100 基礎数学B	×	1	1								
		IV100 基礎化学A	×	1	1								
		IV100 基礎物理A	×	1	1								
		IV100 工科の微積分1	×	2	1								
		IV100 工科の微積分2 A	×	2			1						
		IV100 工科の線形代数1	×	2	1								
		IV100 工科の線形代数2	×	2				1					
		IV100 化学	×	4	2								
		IV100 物理学A	×	4				2					
		IV100 基礎情報処理	×	2	1								
	建築入門科目	IV100 入門ゼミナール1	○	2	1		1				×		
		IV100 入門ゼミナール2	○	2	1		1				×		
		IV100 空間測量実習	×	2	同2		同2						
		IV100 建築入門	×	2	1								
	建築設計製図科目	IV100 建築デザイン1・同演習	×	4	同2						×		
		IV100 建築デザイン2・同演習	×	4			同2				×		
		IV200 建築デザイン3・同演習	×	4	同2						×		
		IV200 建築デザイン4・同演習	×	4			同2				×		
		IV300 建築設計論1・同演習	×	4	同2						×		
		IV200 デジタルデザイン演習	×	2			15				×		
		IV300 建築設備製図	×	2	同2						×		
		IV300 建築構造製図	×	2				同2			×		
	建築計画科目	IV200 住宅論	×	2	1								
		IV100 空間計画総論	×	2			1						
		IV200 コミュニティ計画	×	2	1								
		IV200 地域施設計画	×	2			1						
		IV300 現代建築の思潮	×	2			1						
		IV200 西洋建築史	×	4	2								
		IV200 日本建築史	×	4				2					
		IV200 まちづくり論	×	2				1					
	工学環境科目	IV100 建築環境計画	×	2			1						
		IV200 建築環境工学・同演習	×	4	同2		同2						
建築設備科目	IV304 建築設備	×	2	1							②5セメ		
	IV306 空気調和設備計画	×	2			1					②5セメ		

カリキュラム・マップ (授業で育成する力・スキル)

全学共通				工学部			建築学科			授 業 科 目 名
自ら考える力	集い力	挑み力	成し遂げ力	技術者のモラルと使命	工学を理解するための基礎力	時代の変化に対応する専門力	設計に関する知識と表現力	環境や設備に関する知識と理解	構造や施工に関する知識と理解	
(学 習 力) (思 考 力) (探 求 力)	(コミュ ニケーション力) (関係構築力) (アイデン ティティ獲得)	(問題発見力) (構 想 力) (プランニング力)	(工程管理力) (実行と継続力) (分析と修正力)	技術者のモラルと使命を理解して工学の発展に寄与し、社会に貢献する力	技術者として必要な自然科学的基礎知識を修得し、自らの考えを適切に表現する力	専門分野の技術動向に精通し、時代に即した工学的な対応策を見いだすことができる力	建築を計画し、図面上に表現できる力	建築の環境を考え、計画できる力	建築の構造を理解できる力	
○										基礎数学A
○										基礎数学B
○										基礎化学A
○										基礎物理A
○					○					工科の微積分1
○					○					工科の微積分2 A
○					○					工科の線形代数1
○					○					工科の線形代数2
○										化学
○						2				物理学A
○					○					基礎情報処理
○					○			○		入門ゼミナール1
	○				○			○		入門ゼミナール2
	○					○			○	空間測量実習
	○				○					建築入門
					○			○		建築デザイン1・同演習
					○			○		建築デザイン2・同演習
							○	○		建築デザイン3・同演習
							○	○		建築デザイン4・同演習
							○	○		建築設計論1・同演習
						○		○		デジタルデザイン演習
						○			○	建築設備製図
						○			○	建築構造製図
						○				住宅論
○						○			○	空間計画総論
○							○	○		コミュニティ計画
○							○	○		地域施設計画
						○				現代建築の思潮
○							○	○		西洋建築史
○							○	○		日本建築史
○							○	○		まちづくり論
○									○	建築環境計画
○								○	○	建築環境工学・同演習
							○		○	建築設備
							○		○	空気調和設備計画

2016年度 工学部 建築学科 カリキュラム表

No. 2

科目区分	学 科	グ レード No.	授 業 科 目 名	必 選 別	単 位 数	開講期間 (1週当たりのコマ数)				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備 考	他 学 科 生 受 講	副 専 攻 科 目 指 定	特 定 プ ロ グ ラ ム
						春 学 期	サ セ ッ シ ョ ン	秋 学 期	ウ ェ イ シ ョ ン タ ー					
IV 主 専 攻 科 目	構造力学科目	IV201	建築構造力学1 A・同演習	×	4	同2								
		IV202	建築構造力学1 B・同演習	×	4			同2						
		IV301	建築構造力学2・同演習	×	4	同2				①IV201・IV202の中から1科目		×		
	建築一般構造科目	IV302	建築鉄筋コンクリート構造・同演習	×	4	同2		同2		①IV201・IV202の中から1科目				
		IV303	建築鋼構造・同演習	×	4			同2		①IV201・IV202の中から1科目				
		IV305	建築耐震工学	×	2	1				①IV201・IV202の中から1科目				
	建築材料科目	IV200	生産・構法実験	×	2	同2		同2				×		
		IV300	建築材料	×	4			2						
	建築生産科目	IV300	建築施工	×	2	1								
		IV200	生産・構法	×	4	2		2						
	建築法規科目	IV300	建築法規	×	2	1								
		IV300	都市と制度論	×	2	1								
	建築一般科目	IV300	ランドスケープ	×	2	1								
		IV300	建築美学	×	2	1								
		IV200	海外建築研修	×	2				15			×		
		設計科目・卒業論文	IV401	卒業研究	○	4	2		2		②7セメかつ③卒業に必要な単位数のうち100単位		×	
	IV402		卒業論文・卒業設計	○	4	2		2		①IV401		×		
	教職科目	IV100	職業指導	※	4	2		2						
		IV291	工業科教育法1	×	2	1				①VI101・VI102・VI106・VI107の中から3科目かつ②5セメ				
		IV292	工業科教育法2	×	2			1		①VI101・VI102・VI106・VI107の中から3科目かつ②5セメ				

V 自 己 形 成 科 目	主 専 攻 発 展 科 目	V300	建築設計論2・同演習	×	4		同2				×		
		V301	空気調和設備設計演習	×	4		同2		②5セメ		×		
		V302	給排水設備設計演習	×	4	同2			②5セメ		×		
		V303	空間構造解析・同演習	×	4		同2		①IV201・IV202の中から1科目		×		
		V300	建築研修	×	2			15			×		
		V300	建築基礎構造	×	2			1			×		

カリキュラム・マップ (授業で育成する力・スキル)

全学共通				工学部			建築学科			授 業 科 目 名
自ら考える力	集い力	挑み力	成し遂げ力	技術者のモラルと使命	工学を理解するための基礎力	時代の変化に対応する専門力	設計に関する知識と表現力	環境や設備に関する知識と理解	構造や施工に関する知識と理解	
(学 習 力) (思 考 力) (探 求 力)	(コ ミ ュ ニ ケー シ ョ ン 力) (関 係 構 築 力) (アイ デ ン テイ ティ 獲 得)	(問 題 発 見 力) (構 想 力) (プ ラ ン ニ ン グ 力)	(工 程 管 理 力) (実 行 と 継 続 力) (分 析 と 修 正 力)	技 術 者 の モ ラ ル と 使 命 を 理 解 し て 工 学 の 発 展 に 寄 与 し、 社 会 に 貢 献 す る 力	技 術 者 と し て 必 要 な 自 然 科 学 的 基 礎 知 識 を 修 得 し、 自 ら の 考 え を 適 切 に 表 現 す る 力	専 門 分 野 の 技 術 動 向 に 精 通 し、 時 代 に 即 し た 工 学 的 な 対 応 策 を 見 い だ す こ と が で き る 力	建 築 を 計 画 し、 図 面 上 に 表 現 で き る 力	建 築 の 環 境 を 考 え、 計 画 で き る 力	建 築 の 構 造 を 理 解 で き る 力	
○					○				○	建築構造力学1 A・同演習
○					○				○	建築構造力学1 B・同演習
○						○			○	建築構造力学2・同演習
		○					○		○	建築鉄筋コンクリート構造・同演習
		○					○		○	建築鋼構造・同演習
○							○		○	建築耐震工学
	○								○	生産・構法実験
			○				○		○	建築材料
			○				○		○	建築施工
		○							○	生産・構法
○					○				○	建築法規
○							○	○		都市と制度論
○							○	○		ランドスケープ
			○				○	○		建築美学
	○						○	○		海外建築研修
		○					○	○	○	卒業研究
			○				○	○	○	卒業論文・卒業設計
○										職業指導
		○								工業科教育法1
		○								工業科教育法2

		○					○	○		建築設計論2・同演習
			○				○		○	空気調和設備設計演習
			○				○		○	給排水設備設計演習
			○				○		○	空間構造解析・同演習
			○				○	○	○	建築研修
			○				○		○	建築基礎構造

※「卒業研究」、「卒業論文・卒業設計」および「建築研修」について：配属された系（もしくは、配属予定の系）により、学科の「育成するスキル」の内、1つが該当することとなる。計画系：設計に関する知識と表現力。環境・設備系：環境や設備に関する知識と理解。構造系、材料・施工系：構造や施工に関する知識と理解。